

あかいくわ11

11

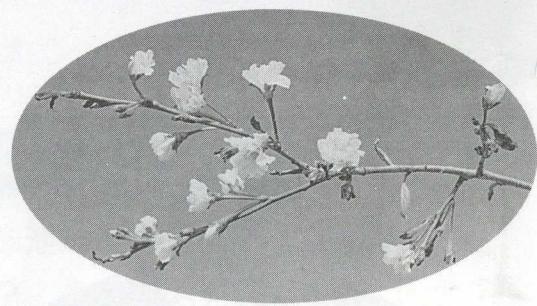
♪発行／赤池町役場 〒822-1193 福岡県田川郡赤池町大字赤池970番地の2 ☎0947(28)2004 ♪編集／総務課

No.442



赤池町敬老会 今年も大盛況！

町の敬老会が10月15日に町民会館で行われました。アトラクションの目玉は、なんといっても「町長一座」町三役をはじめ、議員のみなさんのサービス精神に、会場は割れんばかりの拍手と笑い声につつまれました。役場玄関の桜も、まるで長寿を祝うかのように咲いていました。皆さん、来年も元気な笑顔でお会いしましょう！



現・尊厳の五つを柱に、国際社会のテーマとしています▼昔は人生50年といわれ、60歳になると「還暦」を盛大に祝ったそうですが、近頃では年金も65歳が基準になり60歳でなかなか隠居というわけにはいきません。現在では70歳の「古稀」が事実上の還暦といえるのではないでしょう。▼この「古稀」は「人生七十古来稀なり」という杜甫の句からきていますが、確かにこの「古稀」は「人生一百歳、女性が84歳ですから、70歳は今となつては稀どこの人が高齢者。「超高齢社会」などといわれ耳障りに感じる人もいると思います。しかし、言い換えれば先達の道程をたどる人たちのため、高齢者が中心となつて快適な社会を築いて欲しいと思います。

と二月となりましたが、今年は国連が定めた「国際高齢者年」です。自立・参加・ケア・自己実現・尊厳の五つを柱に、国際社会のテーマとしています▼昔は人生50年といわれ、60歳になると「還暦」を盛大に祝ったそうですが、近頃では年金も65歳が基準になり60歳でなかなか隠居というわけにはいきません。現在では70歳の「古稀」が事実上の還暦といえるのではないでしょう。▼この「古稀」は「人生一百歳、女性が84歳ですから、70歳は今となつては稀どこの人が高齢者。「超高齢社会」などといわれ耳障りに感じる人もいると思います。しかし、言い換えれば先達の道程をたどる人たちのため、高齢者が中心となつて快適な社会を築いて欲しいと思います。

旋律

どうぞお気軽に
ご参加ください

赤池町

&

住民文化福祉講演会

講演会

第13回

だれもが住みよい
町づくりをめざして…

11月20日(土) 午前10時～ 赤池町同和対策中央研修所

主催 赤池町 赤池町教育委員会 赤池町社会福祉協議会

今年で13回目を数える赤池町住民福祉講座&文化講演会が、11月20日に赤池町同和対策中央研修所で開催されます。今年の文化講演は、ケーシー高峰さんの「笑いと健康」についてのお話。実母と兄弟が医者、甥・姪にも医者が多い環境で育ち、一度は医学の道を志した経歴を持つ、ケーシーさんならではの「爆笑談」をお楽しみください。

イベントでは、町内のみなさんがモデルになる「赤池町シニアファッションショーアンサンブル」を開催します。大変身した艶姿と、スーパーモデル顔負け

のウォーキングに、ご注目ください。また、午前中には、兵庫県五色町の松浦尊磨先生による「高齢社会の中のすこやかな町づくり」についての講演。最先端のシステムで、健康と福祉の普及を推進する五色町の取り組みについて、お話しします。今年も、内容盛りだくさん！みなさんでささい合って、是非、ご参加ください。



講師 ケーシー高峰さん

プロフィール
昭和9年山形県生まれ、日本大学医学部に入学後、途中で芸術学部に転部。卒業後は、お笑いの道を志す。
昭和43年から始まった「おいろけ寄席」のレギュラー司会で「セニョール」「グラッヂ」など当時の流行語をつくり、漫談家の地位を確立した。

昭和57年NHK「夢千代日記」に出演後、大河ドラマや朝のテレビ小説などにも多数出演し、俳優としても活躍。

現在は、テレビ・ラジオを中心に映画・舞台で活躍するかたわら、講演活動も精力的に行っている。

最近の主な出演作品に、山田洋次監督作品の映画「学校III」などがある。



講師 松浦尊磨さん

プロフィール
昭和21年生まれ、広島県出身。昭和47年大阪医科大学卒業後、長野県厚生連佐久総合病院外科・内科に勤務。昭和58年兵庫県五色町国保五色診療所所長、平成3年五色町健康福祉総合センター所長を兼務。日本でも最先端である五色町の「健康と福祉のまちづくり」を手がけ、そのリーダーとして活躍している。

プログラム～すべて手話通訳があります～

総合司会 江崎仁妃子
(日本舞踊花柳流師範、TNC「釣りバトル」に出演中)

10:00 開会セレモニー

10:30 講演

テーマ「高齢社会の中のすこやかな町づくり」
～介護保険制度の施行を前にして～

講師 兵庫県五色町国民健康保険五色診療所
所長 松浦尊磨さん

13:00 イベント

「赤池町シニアファッションショー」
～いきいきファッションライフ～

コーディネーター 近畿大学九州短期大学
助教授 山田泰子さん
モデル 赤池町にお住まいのみなさん
特別ゲスト？ 当日のおたのしみ

14:00 講演

テーマ「笑いと健康」
講師 タレント ケーシー高峰さん

(参加費) お弁当代・資料代として 500円

参加申込先 赤池町役場福祉健康課 28-2004
赤池町教育委員会 28-4100
赤池町社会福祉協議会 28-4646

10月から要介護認定の受付が始まりました

介護サービスの給付を受けるためには、介護が必要となります。要介護認定が必要になります。制度開始とともに付は12年4月からですが、希望する人にサービスが受けられます。ように、10月から

介護サービスの給付を受けるためには、介護が必要となります。要介護認定の受付が始まっています。役場や居宅介護支援事業者(県指定)、介護保険施設(特別養護老人ホーム、老人福祉施設)が窓口です。申請のとき、かかりつけ医(主治医)の氏名、医療機関名、住所が必要になります。町が指定医を紹介します。40～64歳の2号被保険者(主治医)の氏名、医療機関名、住所が必要になります。

は特定疾病の記入と医療保険被保険者証が必要です。また、現にデイケア・訪問看護などのサービスを利用している人も申請が必要です。介護保険施設に入所している人は、施設が代行申請します。12年4月から希望する人のみ、介護保険のサービスを申請してください。

要介護認定の申請費用は無料です！
だまされないように注意してください。

